

日本農業気象学会 2006 年度第 1 回理事会議事録

日 時：2006 年 9 月 14 日 12:00～13:00

場 所：北海道大学人文社会科学総合教育研究棟 W303 号室

出席者：清野，早川，青木，井上，荊木，浦野，岡田，大原，大場，大政，奥島，菅野，
後藤，小林，菅谷，高見，武政，真木，宮田，横山

欠席者：北宅，蔵田，田中，長野，山田

[配布資料]

- 1)2006 年度第 1 回理事会議事次第
- 2)2005 年度第 5 回理事会議事録（案）

I. 報告事項

1.1 総務関係

1)農業環境工学関連学会 2007 年合同大会（2007 年 9 月，東京農工大）

早川副会長，大政理事より報告。新設学会の対応を含めて，2006 年 10 月 6 日に参加学会が決定される予定。なお，2008 年については，農業環境工学関連学会（フェデレーション）としての合同大会は開催されない見込み。

2)日本農学会運営委員会報告

総務理事より，総合科学技術会議および学術会議の動向に関して報告があった。学協会の将来にかかわる事項があるので，今後の動向を注視する必要がある。

II. 審議事項

2.1 会誌「生物と気象」の発行形態の変更と会費値上げに関する会員への広報

以下の方針を決定した。

- 1)12 月 10 日発行予定の「生物と気象」誌で，会員に広報する。
- 2)「生物と気象」誌の原稿締め切り（11 月 15 日）に間に合うように，編集委員会と電子化情報委員会で，「生物と気象」の電子ジャーナル化の具体的な方法を検討し，結論を得る。
- 3)「生物と気象」誌の電子ジャーナル化に際しては速報性を重視し，巻・号の付け方は従来の形式にとらわれないものとする。
- 4)「生物と気象」誌として掲載する記事と，学会 HP 上のお知らせとの仕分けについて，編集委員会と電子化情報委員会で検討する。
- 5)学会 HP の全面的な見直しを行い，12 月 1 日から新規 HP に移行する。外国人も利用できるように，英文表示についても検討する。
- 6)学会 HP への新規記事の掲載を，会員にメーリングリストで配信することを検討する。
- 7)日常的なインターネット利用環境を持たない会員へのサービスの提供方法を検討する。